

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	0	0	令和2年6月から分散事業としてサテライトオフィスを設けた。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	0	0	ここ5年間の離職率が0 スタッフの専門性の維持ができてい る。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	0	0	建物のバリアフリーはされていないが配慮されている。また、サテライトオフィスは車いす利用者用のスロープを設置。福祉車両も導入した。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	0	0	ICT化を図り、利用者の情報などクラウド内で管理するようになった。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	0	年に1度アンケートを実施
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	0	HPにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	0	4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	0	国、県、市の研修に参加。 独自の研修会の実施。 専門の参考書など設置。
適切 な支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	0	定期的なモニタリング、面談の実施 学校や相談支援専門員等との連携。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	0	0	独自のアセスメントツール活用
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	0	本人の意思決定に寄り添いスタッフで話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	0	本人のニーズに寄り添うので固定していない。その日の体調なども踏まえている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	0	保護者や本人のニーズを受け止めるようにしている。食事の活動で個々の課題を設定することが多い。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	0	個別活動を集団の中でできる力も十分 大事な活動。事業所で過ごすことが既に十分な集団活動。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	0	常に気づいたこと、困ったことを話し合うことのできる職場 活動前にミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	0	帰宅時間がばらばらなので毎日活動後には行えないが、できる時間や定期的なモニタリングで共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	0	かならず記録にのこしている。(日報、個人記録、LINE)

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	0	スタッフ間→他機関等との連携
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	1	0	1	国が示すガイドラインを掲示
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	0	0	サビ管、管理者が参加
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	0	0	保護者に協力していただいている 保護者からの情報共有依頼 担当者のみえる化をはかる
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	1	1	7	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	1	2	卒業時に行っている。 本来はもっと連携していきたいが双方の思いがずれていることもある。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	0	0	定期的に個別ケースで研修依頼 センターの研修に参加 保護者→検査の情報の提供	

携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	0	1	各機関の担当者をみえる化 イベントを行う時に交流ができる
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	0	連絡帳やLINEを活用したり、送迎時に伝えあう
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	0	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	1	変更等は随時更新し連絡している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	0	相談があった場合には、現場のスタッフ、管理者等が柔軟に対応するよう心がけている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	0	0	0	子育てサロンの月1開催 ZOOM LINEの活用
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	1	毎月お知らせ発行 HP更新 SNS
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	0	個、障がい特性にあったツールの活用
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	0	0	0	招致をすることは無いが、地域のイベントへ参加している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	2	1	

非常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	3	0	1	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	4	そのような場面がない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	4	0	1	今後はもっとしっかりとした準備が必要。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	0	2	